



どうにかする力

泗水小学校だより
R4. 5. 16(月)
No. 4
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに

【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成

～「生きる力＝どうにかする力」を育む教育活動を通して～

1年生のみなさん入学おめでとう！（歓迎会5月6日）

大型連休の合間の授業日でしたが、児童会主催で1年生の入学を歓迎する「歓迎会」が各教室をオンラインでつないで実施されました。

まず、1年生全員が自己紹介をする動画が流れました。その後、「〇×クイズ」「イントロクイズ」など児童会によるレクリエーションがありました。本来であれば、体育館で全校児童が集まって歓迎会を行うのですが、新型コロナウイルス感染対策のため、今年度もオンラインの形となりました。

オンラインではありましたが、各教室で盛り上がり、楽しい歓迎会になりました。1年生には、1日も早く学校生活に慣れてもらい、充実した毎日を送ってほしいと思います。

児童会のみなさん、準備や運営ありがとうございました。



〇×クイズに答える
1年生の様子

新型コロナウイルス感染予防の徹底をお願いします！

泗水小安心メール等でもお知らせしていますが、本校でも大型連休明けから感染者が発生しており、学年閉鎖等の措置をとっています。5月29日（日）に運動会を予定していますが、予断を許さない状況です。学校では、マスクの着用、手洗いの徹底、給食の黙食、三密を回避した学習活動の実施など感染予防を継続して行っています。各家庭でも感染防止対策の徹底にご協力をよろしくお願いします。

★泗水小安心メールが届いておらず、学級閉鎖等の連絡が伝わっていないことがありました。昨年度からのメール登録の学年変更ができていないことも原因のようです。学年変更ができていない場合は、登録内容変更をお願いします。（これまでに届いたメールの末尾に登録内容変更の案内が示されています）

☆校長室から独り言4☆

30年前の家庭訪問の思い出…家庭訪問へのご協力ありがとうございました

4月25日（月）からスタートしました家庭訪問では、お忙しい中にご協力をいただきありがとうございました。玄関で10分程度の訪問ということで、伝えられなかったことなどもあったかと思っています。ご相談等がありましたら、いつでも学校まで連絡をお願いします。

さて、私は平成4年4月の教員採用で、今年で31年目になります。初任校は旧鹿北町（今は山鹿市）の岳間小で、今は鹿北小に統合されています。教育界では、「教師としての基礎は初任校で決まる」と言われます。思い出すのは4月の家庭訪問。大学を卒業したばかりの初任者で、緊張しながら家庭訪問1軒目のお宅に入ると座敷に通されました。おばあちゃんがニコニコしながら入って来られ、手にあるおぼんの上には栓を抜いた瓶ビール。車で来ているんですけど…。丁重にお断りしてもちろん飲みませんでしたが、その場面は鮮烈に覚えています。

3年目で6年生を担任したときは、毎日、家庭訪問の最後のお宅に宴会の用意がされていて、その日に訪問した親さんがみんな集まって来られて毎晩宴会でした。飲みながら、親さんたちから担任への激励や子育ての思いなどを聞かせていただきました。若い担任で、親としては心配もあっただろうに、批判的なことを言われた記憶はまったくありません。その日はそのお宅に泊まり、次の日は子どもたちと歩いて登校しました。今では考えられない家庭訪問でしたが、そんな中で新米教師だった私を保護者があたたかく育ててくださり、教師としての基礎を鍛えていただきました。

泗水小を初任校とする先生が今年もいます。どんな基礎を築いてくれるでしょうか。